

重複・多剤服薬

Q なにが 問題なの？

A

例えばこんなこと

重複・多剤服薬

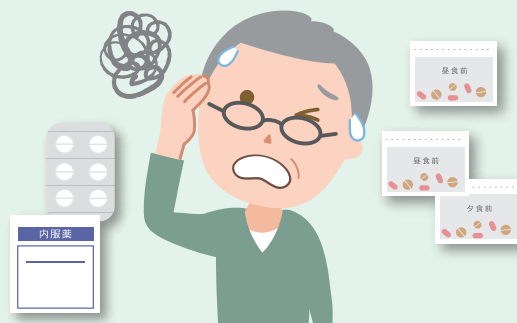
●副作用

お薬の飲み合わせにより、吐き気やめまい、頭痛等の症状が出る可能性があります。



●治療効果

お薬の数が多くなると、飲み忘れや決められたタイミングで服薬しづらくなったり、相互作用によりお薬が効きにくくなる可能性があります。



裏面もご確認ください

1 お薬の数が徐々に増えている



現在服用している薬による副作用を治療するために、新たな処方が増え続け、薬の数が徐々に増えてしまうことがあります。飲んでいる薬を**定期的に医師や薬剤師に確認**してもらいましょう。



2 多くのお薬を処方されている

一般的に6種類以上の薬を服用すると、**副作用を起こす人が増える**ことが分かっています。また、**ふらつき、転倒、認知機能の低下**の原因となることもあります。

3 飲み合わせに注意が必要な薬が処方されている



複数の医療機関を受診している場合、お薬手帳をきちんと提出しないと、結果として飲み合わせに注意が必要な薬が処方される場合があります。**お薬手帳を1冊にまとめて活用**しましょう。

4 同じ病気の治療で複数の病院に通っている



複数の医療機関で、同じ効能の薬が処方されている場合、薬の効き目が強くなりすぎたり、他の薬同士の飲み合わせが悪く、逆に体の不調を招くこともあります。**かかりつけ医やかかりつけ薬局**をもちましょう。

適正な服薬、適正な受診についてご協力をお願いします。
かかりつけ医やかかりつけ薬局へ相談してください。

